

日本図書館協会理事長
森 茜 殿

平成 27 年 12 月

図書館関係者有志一同

日本十進分類法の利用促進および LOD 化に関する要望書

図書館員、研究者、利用者など図書館に関わる私ども有志一同は、日本の図書館および社会の発展をめざし、日本十進分類法(以下、NDC)の利用促進と、NDC のリンクドオープンデータ(以下、LOD)化に関して、以下の通り要望いたします。

1. NDC は、我が国で最も広く利用される、図書に関する包括的な内容を持つ分類体系であり、図書館活動のみならず、日本における図書に関わる広い分野で利用される存在であります。日本図書館協会は、この NDC が広く社会で利用できる環境の整備に尽力していただきたく、いっそうの御努力をお願いいたします。とりわけ、情報社会においての効果的な利用に資することができるよう、インターネット空間における利用の促進にも最大限留意いただければ幸いです。
2. NDC は、主題の分類に関わる本表と、地理区分・時代区分などの補助表、さらに主題から番号を調べるための相関索引という形式で公開されております。これは、人手による分類番号の付与などのためには有効だと思われます。しかし、情報システムなどへの組み込みを行う場合には、この形だけではなく Web 上でのデータの提供および共有に適した形式のデータ(Linked Data)として公開することが求められます。現在、日本図書館協会では、国立国会図書館と共同で NDC の Linked Data 形式化に関する共同研究を行っておられるのは承知しておりますが、この研究をいっそう促進し、Linked Data の広い範囲での利用を目指した幅広い研究としていただくとともに、早い時期に NDC 全体にわたる Linked Data 形式化を完成していただけるようお願いいたします。
3. NDC は、図書館システムや図書検索システムなど図書館での利用のみならず、新しい読書管理システムの構築や Wikipedia をはじめとした Web 上での各種サービスでの利用などを通じて図書に関わる広い分野で利用される存在であります。図書館の振興のみならず、様々な新ビジネスの創出、国民の知的好奇心の喚起などに効果的に利用できるよう、是非とも Linked Data 形式化の研究結果をできれば全面的に、少なくとも非営利活動においては、二次利用も含めた利用ができる形でオープンにして(LOD 化)いただきたくお願いいたします。

以上、日本図書館協会に対して御配慮御検討いただきたく、特に NDC の Linked Data 形式化したデータをできるだけ早い時期にオープン化していただくようお願い申し上げます。